

柏労働基準監督署発表
平成 25 年 6 月 13 日

柏労働基準監督署
署長 西岡正純
担 当 次長 岡崎 洋
電話番号 04-7163-0245
(17:15 時以降) 04-7167-1441

工事責任者災害防止連絡会議の開催について ～管内の建設工事における死亡災害多発に対する緊急対策として～

平成 25 年 1 月以降、柏労働基準監督署においては、署管内の建設業の死亡災害が既に 6 件発生、6 人の方が亡くなっており、憂慮すべき状況となっています。

また、千葉労働局管内の建設業における死亡災害及び休業災害についても、依然として高水準で推移している状況であり、建設業における労働災害防止は行政の重点課題となっているところです。

このため、当署では、7 月を「建設業労働災害防止強化月間」とし、それに先だって、下記のとおり当署管内で施工中の工事現場の責任者を対象に、「工事責任者災害防止連絡会議」を開催することといたしました。また、7 月中に管内の現場パトロールを実施するとともに、各現場に「建設現場の安全衛生点検表」(別添)を配布することとしています。

記

1 開催日時・場所

(1) 柏会場

日時：平成 25 年 6 月 20 日 (木) 10:00～12:00

場所：柏市勤労会館 (所在地：柏市柏下 66-1)

(2) 松戸会場

日時：平成 25 年 6 月 21 日 (金) 14:00～16:00

場所：東葛建設会館 (所在地：松戸市古ヶ崎 601)

2 対象者

(1) 柏会場

柏、我孫子、野田市内で施工中の工事現場責任者 (約 40 名)

(2) 松戸会場

松戸、流山市内で施工中の工事現場責任者 (約 40 名)

3 会議次第

(1) 労働災害発生状況、災害事例について

(2) 「建設現場の安全衛生点検表」、「元方事業者による建設現場安全管理指針」について

(3) 各現場の安全衛生活動事例 (発表)

(4) その他 (①労働安全衛生法の改正、②熱中症対策、③工事計画届の留意点)

建設現場の安全衛生点検表

労働災害を発生させないため、この点検表を活用し、職場の安全衛生点検を実施しましょう。

この点検表は、過去の死傷災害を踏まえて、必要と考えられるチェック項目をピックアップしたものです。点検により見つけられた問題点は、安全衛生確保のための改善を図って下さい。

この点検表は、監督署に提出していただく必要はありませんが、現在施工中の現場について、点検を実施して下さいますようお願いいたします。

点検年月日 H	現場名 _____	点検者 職・氏名 _____	職名 氏名
----------------------	--------------	-------------------	----------

点検項目 (該当しない項目には、チェックする必要はありません。)

1 工事の計画段階における安全衛生の確保の状況

- (1) 安全衛生管理計画を作成しているか 適 否
- (2) 仕事の工程・機械設備等について事前評価としての「危険性又は有害性等の調査」(以下「RA」という。)及びその結果に基づく措置は適切か 適 否
- (3) 店内で事前評価体制の確立・計画届の参画者資質向上を図っているか 適 否

2 安全衛生管理体制等の状況

- (1) 統括安全衛生責任者、元方安全衛生管理者、安全衛生責任者及び店社安全衛生管理者を選任し、責任と権限を明確化しているか 適 否
- (2) 安全衛生協議会を設置・運営し、作業間の連絡調整を行っているか 適 否
- (3) 元方事業者は関係請負人の法令違反を防止するための指導・援助を行っているか 適 否
- (4) 労働安全衛生法施行令第6条に定める作業には作業主任者を選任しているか 適 否
- (5) 関係請負人が行う新規入場者教育に対する資料や場所の提供など教育を行いやすい現場環境を整えているか 適 否
- (6) 労働災害、事故、ヒヤリ・ハット事例が発生した場合、再発防止対策を講じるほか、RAのための情報として蓄積しているか 適 否

3 安全衛生教育等の状況

- (1) 新規入場者の教育を実施しているか 適 否
- (2) 特別教育(労働安全衛生規則第36条)の実施を確認しているか 適 否
- (3) 職長・安全衛生責任者教育を実施しているか 適 否

4 労働安全衛生マネジメントシステム(以下「OSHMSJ」という。)及びRAについて

- (1) OSHMSJに基づく現場における安全衛生方針は表明されているか 適 否
- (2) 労働安全衛生管理について、P→D→C→Aサイクルを回しているか 適 否
- (3) RAが適時に実施され、その結果に基づく安全対策が図られているか 適 否

5 有資格作業従事者の状況 (技能講習修了証等の資格証を確認)

- (1) 車両系建設機械 適 該当なし (4) クレーン等 適 該当なし
- (2) 玉掛け 適 該当なし (5) 溶接(ガス・アーク) 適 該当なし
- (3) 高所作業車 適 該当なし (6) フォークリフト 適 該当なし

6 安全衛生意識の高揚について

- (1) 安全衛生旗の掲揚、ポスター、標語等の掲示を行っているか 適 否
- (2) 安全施工サイクル活動(安全ミーティング、朝礼、KY活動等)を行っているか 適 否

7 墜落災害防止対策の状況

- (1) 足場等高さ2m以上の作業に安全な作業床を設置しているか 適 否
- (2) わく組足場以外の足場には、高さ85cm以上の手すり及び高さ35cm以上50cm以下の位置に中さん等が設置されているか 適 否
- (3) わく組足場には(妻面を除く)、交差筋かい及び高さ15cm以上40cm以下の下さん等若しくは手すり枠が設置されているか 適 否
- (4) 開口部の墜落防止措置は適切になされているか 適 否
- (5) 高さ1.5m以上の作業箇所への安全な昇降設備は設置されているか 適 否
- (6) 墜落の危険のある高所で作業を行う作業員に安全帯を使用させているか 適 否

8 土砂崩壊災害防止対策の状況

- (1) あらかじめ地質調査を実施し、RAを実施し施工計画が樹立されているか 適 否
- (2) 掘削面は高さに応じた安全な勾配以下の傾斜にしているか 適 否
- (3) 作業開始時に地山の点検を行っているか 適 否
- (4) 土止め先行工法により土止め支保工を設置しているか 適 否

9 建設機械、クレーン災害防止対策の状況

- (1) 作業計画を定め、関係労働者に周知しているか 適 否
- (2) 作業指揮者・誘導員等を配置しているか 適 否
- (3) 適切な合図を定め、合図を行っているか 適 否
- (4) 移動式クレーンのアウトリガーの張り出し・位置は適切か 適 否
- (5) 建設機械の危険な用途外使用を禁止しているか 適 否
- (6) 始業前・月例点検を実施しているか 適 否
- (7) 建設機械は特定自主検査の実施日から1年以内か 適 否

10 電気災害防止対策の状況

- (1) 電気設備の感電防止措置は講じられているか 適 否
- (2) 配線、分電盤の措置は適切か 適 否

11 交通労働災害防止対策の状況

- (1) 「交通労働災害防止のためのガイドライン」に沿った取組みを実施しているか 適 否
- (2) 過積載を容認していないか 適 否

12 有業務等の管理状況

- (1) 粉じん障害防止対策は適切か 適 否
- (2) 石綿の暴露防止対策と飛散防止対策は適切か 適 否
- (3) 有機溶剤・硫化水素・一酸化炭素等化学物質や酸欠に対する対策は適切か 適 否
- (4) 保護具の管理と使用方法は適切か 適 否
- (5) 各種健康診断の実施と事後措置は適切か 適 否